



# 月一だより

中央区立 月島第一小学校  
令和6年2月 NO.484

## 大谷翔平選手から学ぶ

副校長 松澤 雄一

余寒なお厳しい日が続いています。

先月の始めに、メジャーリーガーの大谷翔平選手から、野球用グローブが3個、学校に届きました。大谷選手は、「学校に通う子どもたちが野球に興味をもってもらうために立ち上げたプログラム」（大谷選手の手紙からの引用）の一環としてグローブを寄贈してくださいました。現在、グローブは校長室に置かれ、誰でも見ることができるようになっています。毎日、何人もの児童が訪れ、実際にグローブを手にはめて喜んでいきます。その大谷翔平選手の名言を紹介したいと思います。（「大谷選手の名言・格言・語録集」よりの引用）

1つ目は、「人生が夢をつくるんじゃない。夢が人生をつくるんだ。」です。この言葉からは、目標をもつことで人は成長し、人生を豊かにすることができ、夢を追いかけることの重要性が伝わってきます。

2つ目は、「無駄な試合や練習はない。」です。1つ目の言葉につながるのですが、夢を実現させるためには、行動と努力の積み重ねが必要だということが伝わってきます。困難や挫折があっても、諦めずに努力を続ける姿勢が夢を実現させるために大切であることを示してくれています。

これらの大谷選手の言葉通り実践したのが、先月の13日（土）に行われた「新年子ども羽根つき大会」です。出場した子どもたちは、昨年の10月から練習を積み重ね、下記のような優秀な成績を収めました。子どもたちを支えてくださったコーチや保護者、PTA役員の皆様に感謝申し上げます。

これからも、大谷選手の言葉にあるように、目標をもって努力を続ける子どもたちを全教職員で支援していきます。御理解と御協力をよろしくお願いいたします。



### 【第68回新年子ども羽根つき大会成績】

【男子】Bチーム 第3位	【女子】Aチーム 準優勝	Bチーム 第3位
--------------	--------------	----------

2月の生活目標	寒さに負けない子になりましょう
---------	-----------------

### 保健室より

養護教諭

本校の学校保健目標は、「生涯にわたり健康的な生活ができるように、健康に関心を持ち、主体的に実践できる子どもを育てる」です。

保健室では、毎学期の発育測定前にミニ保健指導を行っています。3学期は、「プライベートゾーン」についてのお話をしました。近年、「生命（いのち）の安全教育」が推進されており、今後も発達段階に応じた保健指導を行い、児童が、自他の心身を大切に、よりよい人間関係を形成できる児童を育成していきたいです。

他にも保健室では、児童保健委員会が、「目の健康」に関する発表をしたり、健康クイズラリーを計画したり、休み時間に保健室で下学年のけがの手当てのお手伝いをしたりと活躍しています。

これからも月一っ子が利用しやすいオープンな保健室にしていきたいと思っています。御家庭でも健康面で気になる様子がありましたらいつでも御連絡ください。

### 6年生を送る会について

特別活動部

2月27日（火）の3・4校時に「6年生を送る会」を行います。この1年間、6年生の活躍がとても素晴らしく、様々な場面で力を発揮してくれました。委員会やクラブ活動での頼もしい姿、たてわり班活動の計画、そして実行・・・様々な場面で魅せる6年生の姿は「さすが6年生！」と下級生の憧れでもありました。6年生の役割の中には、表には見えないものも沢山あります。毎日の旗揚げや、各行事の準備などです。多くの場面で6年生が学校の支えとなって来ていました。

下級生の憧れ、目標となる姿を見せてくれた6年生にこれまでの『感謝の気持ち』を込めて、学年ごとに出し物を発表します。6年生は、それぞれの想いを込めて下級生に応えます。そしていよいよ5年生は6年生から委員長の役割や旗揚げなど、学校の仕事を引き継ぎ、最高学年のバトンを受け取ります。最後には、全員で「Believe」を合唱する予定です。

心温まる時間が過ごせるよう、準備していきます。